

OES005-07

会場: 302

時間: 5月23日14:05-14:25

世界ジオパーク運営における保護という観点の重要性 —世界ジオパークネットワーク調査団の指摘事項から—

Importance of the protection activity as a member of the Global Geoparks Network

竹之内 耕^{1*}, 岩崎 良之¹, 宮島 宏¹, 茨木 洋介¹, 大嶋 利幸¹, 関沢 仁¹, 渡辺 直志¹,
鳥越 寛子¹, 斉藤 清一¹

Ko Takenouchi^{1*}, Yoshiyuki Iwasaki¹, Hiroshi Miyajima¹, Yousuke Ibaraki¹,
Toshiyuki Oshima¹, Hitoshi Sekizawa¹, Naoshi Watanabe¹, Hiroko Torigoe¹, Seiichi Saito¹

¹糸魚川市ジオパーク推進室

¹Itoigawa Geopark Promotion Office

2009年8月に糸魚川ジオパークは世界ジオパークに認定されたが、それに先立つ7月に、世界ジオパークネットワーク (GGN) の調査団が4泊5日の日程で糸魚川を訪れた。調査団は、パトリック マッキーバー氏 (北アイルランド地質調査所) とニコラス ゾウロス氏 (エーゲ大学) であり、両氏ともGGNの要職にある。彼らから、とくに、ジオパークの重要な要素の一つである「保護」という観点からさまざまな指摘を受けた。この視点は、今後、他の地域がジオパーク建設をすすめていく上で参考になると思われる。以下に、これらの指摘事項と現時点における糸魚川ジオパークの対処状況を述べる。

(1) 地質標本の販売について

「世界ジオパークネットワーク憲章」や「地質遺産取引に関するヨーロッパジオパーク憲章」にあるように、地質標本 (岩石・鉱物・化石) の販売が制限されている。糸魚川ジオパークの情報センターを担うフォッサマグナミュージアム (地質博物館) のショップには、海外地質標本が販売されている。この状況は、上述の憲章に抵触する。GGNの一員は自国のみならず海外の地質物産の保護にも注意を払わなければならないし、さらに、ユネスコは海外の地質物産の採掘に従事する者の労働環境を憂慮しているという。現在、新たな海外の地質物産の仕入れを止めて在庫処分をすすめている。地元産の地質素材を使った新たな商品開発をすすめ、地質物産に主力を置いたショップ経営を見直してそれ以外の商品を販売することになっている。彼らは地元の地質素材や模型を使った商品開発をすすめ、世界ジオパークのブランド力で商売することを強く推奨した。一方、教育目的の標本の販売は全く許されないのか、博物館が購入する標本はどうか、今後GGNの意見をよく聞いて対処していきたい。

(2) 石灰石鉱業について

糸魚川ジオパーク内には、石灰石鉱山が二社ある。GGNは、鉱山の存在意義は認めるが、鉱山の採掘行為は自然破壊とみなし、鉱山会社の開発の意志が、ジオパークの保護に深刻な影響を及ぼすことを危惧している (採石場も同様)。鉱山の範囲をジオパークの範囲から除外すること、さらに、ジオパーク運営組織には、鉱山関係者を入れてはならないという指導を受けた。認定前までは、鉱山をジオサイトの一つと位置づけ、鉱山会社と共存していくことを考えていたができなくなった。しかし、鉱業権が設定されたマイコミ平ジオサイト (カルスト地形) の立ち入りを鉱山会社と調整中である。鉱山会社も法令を順守し貴重な資源や環境の保全に努めており、ジオパークでは制度的組織的に一線を画しつつも協力関係が求められることも事実である。一方、すでに採掘が終了した鉱山や鉱山遺跡はジオパークの重要な要素であるとして活用が推奨されている。

(3) ヒスイ加工業について

糸魚川には、ヒスイ加工・販売業者が30ほどある。調査団は、ヒスイの採掘が持続可能かどうかに興味を示した。実際は、海岸のヒスイ漂石や河川の礫を採集しており、山を崩しての採掘はしていない。また、糸魚川のヒスイの使用は縄文時代にさかのぼり、伝統的な工芸品の性格をもつ。これらの事実から、ヒスイ加工・販売業は基本的に認証されたが以下の問題も残る。加工・販売業者は、糸魚川産とともにミャンマー産ヒスイを販売して生計をたてており、ミャンマー産のヒスイ販売は不可欠である。このことは先述の憲章に抵触する。現在、業者とは、ジオパークの地質物産販売の考え方を共有することができている。現状では、ジオパークとヒスイ加工・販売業は制度的組織的に一線を画すことが現実的である。ミャンマー産ヒスイの販売を止めるには、ヒスイ以外の地元産岩石を使った商品開発（持続可能が前提）が必要であるが、家族経営の業者には投資がむずかしい。さらに後継者問題もあり、これから業者数は減少していく。ヒスイ加工・販売業者を一つの組織等にまとめて維持・支援していく必要があろう。

キーワード:糸魚川ジオパーク,世界ジオパークネットワーク調査団,保護

Keywords: Itoigawa Geopark, GGN mission, protection